

お知らせ

米沢市消費生活センターからの情報です。



令和6年 9 月 27 日

暖房器具に昨シーズンの灯油を使わないで



新しく購入した石油ファンヒーターに、保管していた灯油を入れたところ、エラー表示が出た。メーカーからは、「灯油に水分が含まれておりエラー表示が出た。部品交換が必要」と言われた。



先日購入した石油ストーブに、昨シーズンの残りの灯油を入れて点火した。その日は点火できたが、二日後にはつかなくなった。メーカーには、「灯油が古かったからではないか」と言われた。



灯油は、保管中に日光や熱により変質したり、水や異種の油などの混入により「**不良灯油**」になることがあります。不良灯油を暖房器具に使用すると煙が出たり緊急消火ができなくなったりするなど、故障の原因になります。

灯油を保管するときは、灯油専用容器に入れ、日光や雨の当たらない場所に置きましょう。暖房器具を片付けるときは、取扱説明書に従って内部に灯油を残さないように処理してから保管することが大切です。

灯油はそのシーズン中に使い切りましょう。シーズン中に使い切れなかった場合や、長期保管し変質の可能性がある灯油は決して使用せず、購入した石油販売店に相談するなどして安全に廃棄しましょう。

「食」について考える10月に



毎年10月16日は「世界食糧デー」、また、30日は「食品ロス削減の日」です。SDGsの目標2「**飢餓をゼロに**」や目標12「**つくる責任、つかう責任**」につながる「食べ物」について考えてみましょう。

米沢市では、食品ロスを減らす取り組みとして、10月2日から28日まで市内のコミュニティセンター等にフードドライブ回収コンテナを設置します。詳しい日程や、回収品目は米沢市のホームページ(分類から探す>くらし・手続き>ごみ・リサイクル>リサイクル>「使用済み小型電気機器回収」と「フードドライブ」のイベント回収を実施します)をご覧ください。



電力会社をかたった電話アンケートに注意！



スマートフォンに知らない番号からの着信があった。出られずにいたところ、留守番電話に電力プランの勧誘のメッセージが残っていた。



見知らぬ番号からスマートフォンに着信があり、女性の自動音声でアンケートが流れプッシュボタンを押して応えてしまった。



東北電力をかたってアンケート電話があったという相談が寄せられています。相談者から聞き取った自動音声は以下ような内容です。

東北電力のお得な電力プランに切り替えた場合、どれくらい光熱費が削減できるかの診断精査を行っております。1分ほどの音声質問にご協力をお願いします。～
～現在のお住まいについてお尋ねします。一戸建て持ち家の方は電話機の1を、借家・マンション・賃貸住宅の方は2を、もう一度お聞きになるかた方は0を押してください。～

他に家族構成や電気代について尋ねられ、最終的には

「後日担当者から連絡します。」というアナウンスが流れたとのこと。

東北電力のホームページには、「**東北電力関係者を装った悪質な行為にご注意ください**」として、「**東北電力では、自動音声による電話、アンケートは行っておりません。**」と注意喚起されています。



出典 東北電力ホームページ(<https://www.tohoku-epco.co.jp/caution/index.html>)

電話勧誘販売は違法ではありませんが、勧誘を行う場合には、事業者の名称・勧誘者の氏名・販売しようとする商品の種類・勧誘する目的であることを告げなければなりません。

アンケートに応えた結果、東北電力ではない業者から電力供給契約の変更のほか、蓄電池や給湯システムの勧誘を受けたり、住宅や家族構成等の情報の詐取を目的としている可能性もあります。**知らない番号からの電話には出ず、かけなおさない**ことが大切です。

電力の小売供給契約を結ぶ際のトラブルや問題だと思われる勧誘については、経済産業省の電力・ガス取引監視等委員会(03-3501-5725)に相談や情報提供することもできます。

おかしいなと思ったら、どうしていいかわからないなど一人で悩まず早めにご相談ください。情報提供も受け付けております。

米沢市消費生活センター

市役所内

知ろう レッツゴーにっこり

相談直通電話 40-0525

相談受付時間(市役所開庁日) 午前8時30分～午後5時

相談してグー！

